Bブロック新校の通学路（徒歩・自転車）の安全確保



木村　博（公明党）

問 **新校の通学路の安全確保（徒歩・自転車）の進め方と検討体制について伺う。**

答 本年庁内連絡会議を設置し、7月10日には徒歩・自転車通学者の通学路における安全確保・周辺整備について交通政策課や道路治水課、管理課等と連携し検討を開始した。

問 **今年度以降のスケジュールと内容について伺う。**

答 今年度は教育委員会が中心になり現場確認を実施し、Bブロックに属する小・中学校の先生方や地域の方に情報提供を頂いて意見を聞きながら、通学路の素案を考えていく。来年度は開校準備委員会を設置する予定であり、その中で案を精査していく。

問 **通学路案が決まり、その中で安全対策について、関係機関と協議し、整備を依頼することになるが、早期に協議ができるための前提条件とは。**

答 具体的な通学路の案、危険個所の抽出と安全対策に対する優先順位の決定が前提条件であり、いつ何をやるべきか等の整理も重要である。

行田市の子育て支援は？フェミニズムの視点から考えてみた！



野本翔平（令和研究会）

「なぜ人間の生命を生み育て、その死を看取るという労働（再生産労働）が、その他のすべての労働の下位に置かれるのか。」という上野千鶴子氏の言葉に強く共感し、改めて本市の子育て施策を質すことにした。

問 **母子の命を救うために、赤ちゃんポストの設置を検討すべきではないか。**

答 様々な課題があることから検討の予定はない。

問 **次に、アフターピルの市内販売場所と値段は。**

答 市内3か所のウエルシア薬局（谷郷・棚田・佐間店）で購入できる。価格はだいたい七千円。

問 **妊娠や出産に関する相談はメールなどで気軽にできるようにすべきではないか。**

答 今後検討する。



災害への対策強化 道路等のアンダーパス対応



梁瀬里司（令和研究会）

問 **アンダーパスの浸水対策（対応）はどのようか。**

答 本市が管理する国道125号アンダーパスについては、毎年、出水期前に専門業者による排水ポンプの保守点検を実施している。また、台風やゲリラ豪雨などの発生時には、職員によるパトロールを適宜実施し、道路冠水を確認した場合には、速やかに通行止めの対応を行い、市民の皆様への周知を図ることとしている。

問 **通行止め時のバリケードについて、反射鏡など、夜間でも分かる措置が講じられているか。**

答 夜間など視認性を確保するために、反射シートや点滅灯を備えたバリケードを配置し、通行者が安全に迂回できるような措置を取っている。

〔その他の主な質問〕

○避難所停電時対応（非常発電機の設置）
○「災害対策用品」購入補助制度の創設
○「暑さ対策用品」購入補助制度の創設
○子どものSNS対策